美術館の創設

佐々木氏

雑感

ー6ー

印象派が登場するおよそ十年前、一八六〇年代のパリはナポレオン3世による都市大改造のさなかにあり、民主化や産業革命などもあって経済活動が大きく増大、空前の活況を呈しつつあった。

一八六六年七月四日、パリに次々に開店していたカフェのひとつで――パリを挙げて祝う革命記念日（七月十四日）にはまだ十日あるが――少人数であるにもかかわらずひときわ賑（にぎ）やかなグループがあった。

外交官、高級官僚、法律家、会社の後継者、学者の卵など職種はさまざまで、いずれもアメリカ人だった。賑やかなのも当然で、彼らは母国アメリカ合衆国の独立記念日を祝っていたのであり、さらにその席で、彼らが常に羨望（せんぼう）の眼差（まなざ）しを送るルーヴルに匹敵しうるような美術館を合衆国につくると固く誓い合ったからだった。

大財閥などが寄付

帰国後、彼らは政治家や大財閥の長、関係するさまざまな機関などに働きかけ、四年後の一八七〇年四月、ついにニューヨークに美術館が創立された。財団運営であり、国からの実質的な援助がないばかりか、コレクションも展示場や収蔵庫を備えた建物もまだなかったが、賛同する大財閥などからの寄付もあって二年後に建物が建設された。

さらにその八年後の一八八〇年、セントラルパークと五番街に面した広い土地の活用を認められ、堂々たるファサードの巨大な建物が建設された。一九七〇年の大規模改修を経て、現在では建物延べ床面積はいわき市立美術館の五十倍、二十万平方メートルに及ぶ。

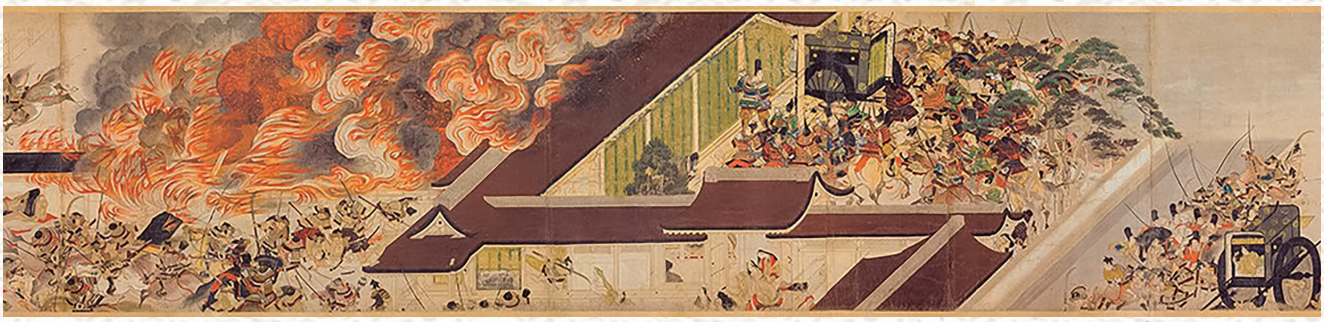
コレクション総数約三百万点、学芸員数に至っては…もはや比較できるレベルではない。今ではルーヴル美術館と双璧をなすまでになったメトロポリタン美術館（MET）である。

一八七〇年、この美術館の創設を祝う記念式典に招待されて大いに刺激されたボストン市の有力者たちが、ライバル視するニューヨークに負けじと、わが町にも美術館をと思い立ってすぐに組織を立ち上げた。ボストン美術館。こちらも実質ゼロからのスタートだった。

ボストン美術館は準備に六年を費やし、一八七六年七月四日――すなわち合衆国独立百周年の記念日に正式開館し

株式会社 佐藤部品商会
流通センター営業所：いわき市常磐西郷町銭田107
TEL0246-88-6775／FAX0246-72-1387

総務部：いわき市常磐西郷町銭田107 TEL88-6775
小名浜営業所：いわき市小名浜西町5-4 TEL54-6262
平営業所：いわき市内郷御厩町4丁目59 TEL27-6200
四倉営業所：いわき市平泉崎字砂田56 TEL34-5413
須賀川営業所：須賀川市森宿字辰根沢158-3 TEL(0248)94-4601
ときわ出張所：いわき市常磐水野谷町諏訪ケ崎89 TEL43-2275
本宮出張所：本宮市荒井字青田原1-522 TEL(0243)34-6770
リビルト/タイヤ事業部：いわき市常磐西郷町銭田107 TEL88-6771



●「平治物語絵巻　三条殿夜討巻（部分）」13 世紀後半（鎌倉時代）
平清盛が京を留守にしている機に、藤原信頼が源義朝たちと後白河上皇の住まう三条殿を襲って上皇を拉致、建物に火をつける様が描かれている。平治の乱の端緒である。もし日本に残っていれば国宝になっているとも言われる

た。

特筆すべきは、コレクション総数五十万点の五分の一、およそ十万点を日本美術が占めている点であり、その多くが明治初期、東京帝大教授として来日したエドワード・S・モース、アーネスト・フェノロサ、代々医師の家系で裕福な日本美術愛好家ウィリアム・S・ビゲローによって収集された。

日本文化に傾倒

大森貝塚の発掘調査で知られ、日本の人類学や考古学の基礎を築いたひとりであるモースは、一方で日本の陶器や民具などの熱心な収集家でもあった。彼が後にボストン美術館に譲った日本の陶器は五千点に及んだ。

来日後に授戒し、「月心」と名乗るほどに日本文化に傾倒したビゲローは、とりわけ浮世絵を精力的に収集した。総数約三万三千点のそのコレクションは一九一一年、正式にボストン美術館に寄贈された。岡倉天心が一時期ボストン美術館で働いたのは彼との交流がきっかけである。

東京帝大で天心を指導したフェノロサは、ボストン美術館に日本の至宝のひとつ「平治物語絵巻　三条殿夜討巻」をもたらした。

迫真の描写で鎌倉時代合戦絵巻の最高傑作のひとつと言われる同作品は、明治初期、三河国西端の旧藩主家から売りに出された。わずか五百円（現在の価値で一千万円前後？）だが、まったく買い手がつかなかった。

たまたまフェノロサがそれを目にして即決、倍の価格で購入することを決めたという。倍額には買い手を明らかにしないという条件があった。アメリカ人が買ったと知れると、国から国外持ち出しを禁止される可能性を恐れたからともいう。

明治初期の日本の不明を残念がる向きもあるが、ここは絵巻の価値をアメリカ人であるフェノロサが正しく評価してくれたことを喜ぶべきであろう。

‖ 筆者プロフィル ‖

佐々木　吉晴 氏

ささき・よしはる

1956（昭和 31）年宮城県生まれ。東北大学文学部哲学科美学西洋美術史専攻卒業。いわき市在住。1980 年、いわき市立美術館建設準備室に勤務、学芸課長、副館長を経て 2012 年から 2021 年まで館長。現在、宇都宮美術館長、斎藤清美術館長、全国美術館会議理事・災害対策委員長

就職に強い!!「コンカレ」　楽しい毎日×充実した学び

高い就職率! 平成25～令和4年度は10年連続で100%!

R6年春、全コンピュータシステムが最新に!

ロボット教材

©SoftBank Robotics. All rights reserved.

NAO ヒューマノイドロボット

ドローン

Phantom 4 Pro+

最新のコンピュータシステムや、先端教材を使って技術を身に付けられます！（ヒューマノイドAIロボット、IoTデバイス、ドローン、MR、3Dスキャナ、レーザー加工機など）

オープンキャンパス開催

いわきコンピュータ・カレッジに興味のある方誰でも参加OK。

■参加特典
令和6年度
入学試験受験料
10,000円を免除

■期日 7月1日(土)
■時間 9:00～12:00
■内容 入試説明・施設見学
体験学習

PROGRAMMING

高校生プログラミング教室

■開催日 6月10日(土)
7月29日(土)
■時　間 9:00～12:00

AO入試受験をお考えの方

R6年度より社会人も対象!

エントリー期間：5～8月

※エントリー期間中にオープンキャンパスや高校生プログラミング教室に参加し、AO入試のエントリーを済ませてください。

▶募集期間：8月17日(木)～9月1日(金)
▶試　験　日：9月11日(月)

いわきコンピュータ・カレッジ

〒971－8185 福島県いわき市泉町4－13－12 E-mail info@iwaki-cc.ac.jp

コンカレ ホームページ

いわきコンピュータ・カレッジは、厚生労働省が情報処理技術者の養成を目的として全国に設置したカレッジのひとつです。地域の産業を支える情報技術者を養成する施設として平成 3 年 4 月に開校いたしました。理事長は、いわき市長です。卒業生 1,500 人以上が地域で活躍しています。